



Part2【履修】／単位

単 位 制

授業科目の履修は「短期大学設置基準」に基づく単位制によって行います。単位制とは科目を履修することにより、それぞれの授業科目に与えられている単位を一定の基準に従って履修取得して、各入学年度の定められた卒業に必要な単位を2年以上の在学期間中に修得することによって卒業の資格が与えられます。

単位と時間数

- (1) 1年は前期、後期の2学期に分けられ、1学期の授業は15週にわたって行うものとします。
- (2) 各授業科目に対する単位数は15時間の授業をもって1単位とします。但し、授業の形態に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して、別に定める授業科目については30時間の授業をもって1単位とします。

19

出 欠 席

- (1) 授業においては出席をとります。
- (2) 原則として遅刻・早退は3回をもって欠席1回分と計算します。
- (3) 遅刻者は授業終了後ただちに科目担当者に届け出てください。**届け出がない場合は欠席とします。**

単 位 の 認 定

授業科目の担当者が平常の学修状況とその成果を考査した結果、合格と判断した場合には所定の単位が与えられます。ただし、次のいずれかに該当する場合は単位を修得する権利がありません。

- ①履修登録がなされていない科目
- ②その授業科目の出席回数が出席すべき回数の3分の2に満たない科目
(※この場合は、成績評価はFとなります)
- ③学納金未納の場合(※この場合は、該当学期の全科目の単位は無効となります)

卒業／卒業に 必要な単位数

2 か年以上在学して、次に定められた単位数を修得した者を卒業とします。卒業生は短期大学士（英語）の学位が与えられます。

必修科目	基礎科目	7 単位			47 単位
	専門科目	40 単位			
選択科目	専門科目	科目群A	2 単位以上	6 単位以上	18 単位以上
		科目群B	4 単位以上		
	基礎科目	12 単位以上			
合計					65 単位以上



● 選択専門科目の履修条件 ●

選択科目のうち卒業に必要な専門科目の単位数は6単位以上です。ただし次に定める科目群Aより少なくとも2単位以上、科目群Bより少なくとも4単位以上を修得する必要があります。

●2010・2011年度入学生

科目群A(2 単位以上)	科目群B(4 単位以上)
TOEIC 応用	アメリカ文学入門Ⅰ
英検	アメリカ文学入門Ⅱ
海外語学研修	イギリス文学入門Ⅰ
	イギリス文学入門Ⅱ
	英語学入門Ⅰ
	英語学入門Ⅱ
	英語教育学入門Ⅰ
	英語教育学入門Ⅱ

第2 外国語科目の 履修条件について

- (1) 次に定める第2 外国語を同時に2 科目以上履修することはできません。
- (2) 次に定める科目の履修条件を満たしていない場合、履修登録することができません。

科目名	履修条件
フランス語	I なし
	II フランス語 I の単位を修得しておくこと
	III フランス語 I II の単位を修得しておくこと
	IV フランス語 I II III の単位を修得しておくこと
中国語	I なし
	II 中国語 I の単位を修得しておくこと
	III 中国語 I II の単位を修得しておくこと
	IV 中国語 I II III の単位を修得しておくこと
韓国語	I なし
	II 韓国語 I の単位を修得しておくこと
	III 韓国語 I II の単位を修得しておくこと
	IV 韓国語 I II III の単位を修得しておくこと